会報

2023年 夏号

花のチカラ 緑のココロ

残暑お見舞い申し上げます

仲間と会い語れる幸せ

2023 年 5 月に G7 広島サミットが開催されました。園芸福祉シンポジウムは、その 1 週間後の 27 日に広島市から 30km ほど南東にある瀬戸内海の港湾都市呉市で開催されました。これまでオンラインで顔を合わせてはいましたが、リアルで会うことの大切さを痛感していた 3 年間でしたので、"仲間と集い・語らい・楽しむことができる喜びを感じる"会にすることが目的でした。今回は、協会主催、広島県内の4つの団体が共催で開催し、広島県内のみならず全国各地から約 70 名の園芸福祉士らが参加し、久しぶりの交流を楽しみました。やはり、対面で話すことの大切さと楽しさを再認識しました。(共催者のひろしまね園芸福祉協会のシンポジウム開催報告から抜粋)



シンポジウムは、コロナ禍でも 100 回以上フラワーアレンジメントを続けているデイサービスから認知機能が維持された「基調報告」、余剰の花種を持ち寄る「種交換会」、小さなグループでの「フリーディスカッション」で終了し、夕食を兼ねた「交流懇親会」などを行いました。準備から当日の進行まで関わった広島の皆様、全国からご参加いただいた皆様ありがとうございました。おかげさまで、4 年振りに園芸福祉の本質を取り戻したと感じました。

コロナ禍での園芸福祉は、活動自粛や行えても自分たちの中だけで完結させていた活動が多かったようです。やっと他の人たちと交流することができ、広い視野から自分たちの活動を見直せた、課題や目標を共有する仲間の存在を確認し日々の活動の力にしたいなどの声を聴くことができました。またコロナにより、リモート会議など新しい連絡手段を手にすることができました。これからは、リアルとリモートを取り混ぜ、活動や情報の域を広げていきましょう。協会設立直後の2004年に静岡県浜松市で「浜名湖花博」が開催されました。20年が経過する来年春に「浜名湖花博 2024」が開催されます。来年の園芸福祉シンポジウムは、この花博と連携して静岡で開催できればと考え、関係者と協議してまいります。



最後になりましたが、シンポジウム当日の午前に NPO の総会を開催し、原案通り承認いただいたことを報告させていただきます。

(事務局長 粕谷芳則)

障害のある人達と見沼田んぼ(さいたま市)の中で20年近く野菜作りをしてきました。私自身も年齢が上がり、シニアの自然の中での活動をもっともっとできる場を作っていきたいと思っています。(埼玉県/70代)

皆さんとともに、楽しく園芸を学んでいきたいと思っています。よろしくお願いします。現在はフルタイムで仕事をしていますが、数年後、時間に余裕ができそうです。野菜、果物、山菜の栽培、花の鑑賞などが好きです。

(新潟県/50代)

私は花が好きで東京都大田区で花壇活動し、2022 年東京農大グリーンアカデミー本科生の時に園芸福祉士を知り受験しました。2023 年 4 月東京から三重県の実家へ、畑のある環境に移り住み農業や園芸を地域の皆さんと一緒に活動するコミュニティー農園「採れたての野菜は甘い?」ができるよう、はじめの一歩を踏み出すところです。まだまだ勉強の日々ですが、早く夢が叶うように頑張ります。 (三重県/50代)

好奇心旺盛なため趣味が増える一方ですが、その趣味を通して多くの先生方、友人と出会う事ができ、充実した毎日を送っています。今回の初級園芸福祉の講習会のチラシを公民館で拝見し、絶対に楽しい内容に違いないという直感で応募しました。直感は的中!!早速、合格後に「植える be-ing 広島」様の活動に参加させていただき、土に触れる楽しさと多くの先輩方とのご縁に恵まれ楽しく過ごさせて頂いております。どうぞよろしくお願いします。

70 歳を超えて、ただ花が好きという気持ちで 挑戦中。少しずつでもまわりの人たちが元気 な笑顔になれるよう頑張っていきます。

(福岡県/70代)

障がい者の支援事業に従事していましたが、実践する場面はなかったのですが、今回の機会を活かして、障がい者だけではなく、多様な人たちとの交流に園芸福祉を活用させてもらいたいと考えているこの頃です。 (東京都/60代)

岐阜県各務原市の温浴施設でサウナやお風呂で利用するハーブの栽培をしながら、温浴ハーブの可能性を広げる活動や商品開発をしています。今後は園芸福祉士として活動の幅を広げられるよう、地域高齢者やハーブ栽培に興味ある方たちと一緒に楽しくボランティア活動できる環境づくりにも力を入れていきます。

(岐阜県/40代)

私は、仕事上でメンタルが落ち込んだ際に「花」に癒された経験から、ガーデニングが心の健康の源になっております。「園芸福祉」は老若男女の方々が関われる、大変有意義な活動であるため、仲間を増やして自分のライフワークとして続けていきたいと考えております。どうかよろしくお願いいたします。4月より、公園の植栽管理の仕事に転職しました。職場は、「一里山公園みどりのふれあいセンター」です。

(滋賀県/60代)

植物や園芸を通して、身体が癒されていくのを実感し、それを他の人にも伝えていきたい。共有したいと考え、初級園芸福祉士という資格を取得しようと考えました。また、農作業現場に対して、新しい考え方を提供できるのではないかと思っています。ハンディキャップを持った方や、ご高齢の方、誰でも参加しやすい環境作り、作業への提案、工夫を発見し実践していく一つの考え、知識の習得にもなっていくと思います。

(高知県/20代)

自分の部屋に好きなお花の絵を飾ることを 目標に、植物画を習っています。誰も手を つけていない殺風景な駅前花壇を何とかし たいと思いつつ 30 年が過ぎ、園芸福祉士 の勉強をしてようやく一歩踏み出す勇気が 出てきました。よろしくお願いします。

(神奈川県/60代)

私は市役所の緑と花の推進課に勤務し、緑化推進の担当をしています。ボランティアの方と一緒に年 2 回、保育園や社会福祉施設に出向き、園児や施設利用者の方と花苗を植えています。仕事で行っている園芸福祉について、より深く理解したいと思い、初級園芸福祉士の資格を取得しました。今後も、園芸福祉の資格を目指したいと思います。 (愛知県/30代)

大阪の公立高校で理科の教員をしています。令和 6 年度より本校の環境福祉コース (3 年生)のカリキュラムに園芸福祉の知識や技術が必要となり、受験に至りました。それがきっかけとなって、自宅でもガーデニングを始めることができました。毎日植物の様子を観察し、その変化を楽しんでいます。街中の草花にもよく目が行くようになりました。視野が広がり、大変感謝しています。今後はさらに勉強・実践を重ね、知識を深め、技術も身に付けていきます。

(大阪府/30代)

好きな花を通して子どもや地域の人々とふれあいながら環境整備や情報教育に力を入れていきたいです。花が大好きな人になって欲しいと思います。優しい気持ちでいろんな人にふれ合って欲しいです。

(長崎県/60代)



おすすめの本



庭仕事の神髄 スー・スチュアート・スミス著 和田佐規子訳 築地書館 ¥3,200 税別

人はなぜ土に触れると癒されるのか。庭仕事は人の心にどのような働きかけをするのか。 世界的ガーデンデザイナーを夫にもつ精神科医が、30 年前に野原に囲まれた農家を改造した家で 夫とともに庭づくりを始めてガーデニングにめざめ、自然と庭と人間の精神のつながりに気づく。バビロン の空中庭園、古代エジプトの墓に収められた種の意味、戦争中の塹壕ガーデン、ニューヨーク貧困 地区のコミュニティーガーデン、刑務所でのガーデニングの効果、病院における庭の役割。さまざまな 研究や実例をもとに、庭仕事で自分を取り戻した人びとの物語を描いた全英ベストセラー。

「庄原さとやまオープンガーデン」訪問記

岐阜県立国際園芸アカデミー 教授 相田 明

「第 19 回園芸福祉シンポジウム in 〈れ」が 2023 年 5 月 27 日に開催されました。その翌日「庄原さとやまオープンガーデン」を訪問しました。同じ広島県内ですが、庄原は思ったより遠く、広島駅から高速バスにて 2 時間強で庄原駅に着き、バスに乗り換え、国営備北丘陵公園中入口へ。そこから園内バスであるロードトレインで北入口へ。ここにオープンガーデン開催の取りまとめをしている「しょうばら花会議事務局」(庄原観光推進機構のなか)があります。

庄原市本町地区女性会の「美しい花によって子供たちの心を癒すことができるのではないか」という活動から発展し、2010 年に「しょうばら花会議事務局」が発足し、オープンガーデン活動が始まりました。そして今年の春は 55 の庭園が公開されました。



事務局で会全体のお話をお聞きした後、車にてご案内頂きました。まずは、メルヘンガーデン風の旅人庭園。庭主はなんと初級園芸福祉士でした。様々な雰囲気の庭やミニュチアガーデンを巡る「風の旅人庭園」で、オルレアの白い花が印象的でした。2番目は三上敏枝庭で33年前に退職してから本格的に始めた庭。ピンク・赤のツルバラのアーチが美しい庭で、ちょうどバスツアー(35名)が訪問中でした。3番目は佐藤庭で、市役所前の「一等地」にあります。ちょうど隣の土地が売りに出て庭を拡張、バラなどの花をセンス良くまとめています。4番目の庭は寺迫庭で山の自然を生かした山野草が凛と咲く庭でした。庄原さとやまオープンガーデンは行政誘導型で成功している会のひとつだと感じました。

認定校の紹介

学校法人甲子園学院 甲子園短期大学

本学は、兵庫県内で唯一初級園芸福祉士の資格が取得できるカリキュラムを持つ短期大学です。履修科目は園芸学、園芸福祉概論、園芸福祉演習、ガーデニングなどで、座学と演習から園芸福祉を総合的に学ぶことができます。学生は、一般企業や福祉施設、幼稚園、保育園、こども園への就職を希望する2つの学科から履修します。

1964 年の創設以来園芸教育に力を入れており、2014年には開学50周年記念として『園芸教育研究50年の歩み』を発行しました。大学の隣接地に芝生広場、花壇、ガラス温室、講義棟と大型資材倉庫を備え、屋根には太陽光発電パネルを設置しており、環境には大変恵まれた園芸実習場です。2002年には設備を拡充し、障がいの有無や年齢をとわずだれもが園芸を楽しむことができるイネーブルガーデン(可能性の庭)を新たに導入しました。この園芸実習場で大切にしていることは、人とともに、生き物にも快適な環境であることです。鳥や蝶が飛び、メダカが泳ぐ小池に触れて、自然や小さな命の大切さを学ぶ場になっています。季節の花や野菜、果物の栽培や収穫をする体験を通して、園芸福祉を学んだ学生は初級園芸福









祉士の資格を持って卒業します。本学での学びをさらに社会で活かし、園芸福祉のタネをまき、次の世代に引き継いでくれることを願っています。























園芸福祉士資格審査のご案内

令和 5 年度園芸福祉士資格審査についてご案内いたします。

以下の①~③の審査条件をすべて満たした方は、園芸福祉士資格審査の申込みをする ことができます。

[審査条件]

- ① 初級園芸福祉士の資格更新を1回以上行い、審査申込時点で資格登録者である こと。
- ② 園芸福祉活動を2年以上行い、年間活動アンケートを2回以上提出していること。 ただし、年間活動アンケートは園芸福祉活動を行った報告であること。
- ③ 当協会または地域協力団体の主催或いは共催のシンポジウム、事例発表会、勉強会、イベント等に1回以上参加していること。ただし、本年度は新型コロナウイルス感染症のため開催された行事がほとんどなかったことから、③の条件は削除させていただきます。

[審査申込期間] 令和5年8月15日~31日

令和 5 年度新たに①②の条件を満たした方には審査申込書をお送りいたします。

また、令和4年度以前にすべての条件を満たし今年度審査を希望される方、審査条

件を満たしているかご確認されたい方は、8月21日(月)までに事務局までお問い合せください。

地域協力団体のご紹介

現在、全国各地域の園芸福祉活動を支えていくために、都道府県単位で園芸福祉の実践や普及、ネットワークづくりを進めている地域協力団体が20団体あります。地域の活動や行事等につきましては、お気軽に地域協力団体までお問い合せください。お近くに地域協力団体がない場合は、当協会までお問い合せください。

地域	団体名	連絡先	地域	団体名	連絡先
福島県	うつくしま園芸福祉の会 担当:服部・小池	024-593-6337	三重県	三重県園芸福祉ネットワーク	0595-65-8787
栃木県	園芸福祉とちぎ	080-3205-8648 (茂木)	滋賀県	NPO 法人滋賀の園芸福祉研究会	077-589-2210
埼玉県·東京都 千葉県·神奈川県	園芸福祉首都圏ネット	090-6925-6163 (五十嵐)	京都府	NPO 法人京の農・園芸福祉研究会	075-581-5499
新潟県	園芸福祉にいがた	0258-86-8121	大阪府	NPO 法人たかつき	072-689-9112
石川県	いしかわ園芸福祉協議会 担当:瀬川	076-225-1478 (内線 4271)	兵庫県	ひょうご宝塚園芸福祉協会	0797-86-0619
福井県	ふくいの園芸福祉研究会	090-1319-3555 (浦野)	岡山県	NPO 法人岡山県園芸福祉普及協会	090-7543-8168 (西村)
長野県	長野県園芸福祉ネットワーク	0265-98-6707	広島県·島根県	ひろしまね園芸福祉協会	0823-33-7173
岐阜県	NPO 法人岐阜県園芸福祉協会	0574-72-2222	福岡県	園芸福祉ふくおかネット	090-5020-8758 (北野)
静岡県	NPO 法人しずおかユニバーサル 園芸ネットワーク	053-425-8686	長崎県	NPO 法人長崎さんさん 21	095-857-3251
愛知県	NPO 法人花と緑と健康の まちづくりフォーラム	052-613-1187	沖縄県	沖縄園芸福祉協会	098-895-8820

おすすめの一冊

会報で紹介させていただくおすすめの本を募集しています。みなさんの おすすめの一冊をぜひお知らせください。ただし、園芸福祉に関連す る、あるいは関連すると思われる本に限らせていただきます。お待ちし ています!!

メールマガジン配信中!

全国各地の活動情報、イベント、講習会など園芸福祉に関する情報を配信しています。登録は無料!

登録方法は、件名に「登録希望」、本文に氏名と認定登録番号を明記の上、下記までご送信ください。

送信いただいたメールアドレスを登録させていただきます。

登録完了後、「ご登録完了メール」をお送りいたしますので、

「@engeifukusi.com」からのメールが受信できるよう設定をお願いいたします。

送信先 kyoukai@engeifukusi.com

正会員を募集しています

日本園芸福祉普及協会は、NPO法人です。NPO法人は、正会員で成り立つ組織です。協会の正会員の内70%以上の方は、初級園芸福祉士の資格を取られた後に正会員になられた方達です。多くの方に正会員になっていただき、協会運営にお力添えをお願いいたします。

N P O法人日本園芸福祉普及協会

〒162-0063 東京都新宿区市谷薬王寺町 58

TEL:03-3266-0666 FAX:03-3266-0667

E-mail: kyoukai@engeifukusi.com

URL: http://www.engeifukusi.com/